

< 令和4年度主な取組状況 >

- ・地域政策推進事業（振興局独自事業）による十勝地域の強みを活かした取組の推進
- ・振興局自らが率先行動し、「ゼロカーボン北海道」に向けた着実な行動を実践



■ 十勝ゼロカーボン推進事業【地域政策推進事業】

再生可能エネルギー利活用促進事業

【商工労働観光課】

再生可能エネルギーを活用した企業活動、経済活動、新技術に対する理解促進や社会実装に向けた機運醸成を図る。

【R4年度の主な取組（未開催含む）】

・十勝次世代自動車研究会の開催(R4.6月、R5.1月)

管内のEV登録台数や充電スポット数など次世代自動車の普及に関する各種データの調査研究や、啓発パンフレット制作、イベントでのEV展示、若者向け啓発動画の撮影等を実施。

・電力の大規模需要家向け省エネ診断(R4.12月)

大規模エネルギー消費事業者(十勝葉山電器(株)、JA帯広かわにし)に省エネルギーに関する専門家(エネルギー管理士)を派遣。

ゼロカーボンへの取り組み方や省エネ等の改善に関し、座学や工場等の現場視察に基づく省エネ診断を実施。

・民間事業者向け脱炭素(省エネ)ミニセミナー(R5.3月)

電気代高騰に悩む民間事業者を主な対象として、省エネルギーに関する内容(特に節電)についてわかりやすく解説する30分のミニセミナーを、リアル&オンラインのハイブリッドで開催。



【今後の方向性】

管内自治体、関係企業等との連携をさらに深め、機動的に事業の実効性を高めていく。

脱炭素型ライフスタイル定着促進事業

【環境生活課】

脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換を促す啓発を実施

【R4年度の主な取組】

・高校生向けゼロカーボン先進地視察バスツアー(R4.10月)

脱炭素先行地域である「上士幌町」を視察、管内の高校生12名が参加し、バイオガスプラントなどを視察。

・ゼロカーボン啓発パンフレット・ポスターの作成(R5.3月)

主に若年層を対象とした、個人の行動変容を促すための啓発パンフレットを作成。13,000部作成。

管内の高校生や各市町村へ配布予定。

・今と未来をつなぐ「ゼロカーボンセミナー」の開催(R5.3月)

一般の方を対象に、「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた様々な取組について知っていただき、一人ひとりが日々の生活の中で取り組めるゼロカーボン行動を考えるセミナーを実施。



【今後の方向性】

ゼロカーボンに取り組む団体や企業が交流するネットワーク「とちちゼロカーボンCLUB」を結成し、機運醸成や連携を深める。



一人ひとりの行動変容につながり、オール十勝でゼロカーボン行動

■十勝ゼロカーボン推進事業【地域政策推進事業】

十勝農業イノベーション加速化事業

【農務課】

脱炭素社会の実現に向けて有機物の施用等による農地土壌への炭素貯留の推進

【R4年度の主な取組】

・消化液の農地への散布実証

バイオガスプラントから発生する消化液の有効活用のため、十勝農業改良普及センターを中心に関係機関と連携しながら畑や草地での散布実証を実施。

・消化液の散布実証結果のとりまとめ（R5.3月）

得られた実証結果を冊子にとりまとめ、関係機関や関係団体等へ配布し、技術情報を普及。



【今後の方向性】

環境と調和しながら、生産性と持続性が両立した農業の確立を目指し、消化液の活用及び可変施肥技術の導入について実証を行う予定。



オール十勝・森と木のゼロカーボン普及啓発事業

【林務課】

森林の育成や木質バイオマス等の利用を通じたゼロカーボンの普及啓発事業を実施

【R4年度の主な取組】

・木の暖房フェスタ(R4.8月)

帯広競馬場にて、木質バイオマス燃料ストーブの展示・実演のほか、木育マイスター等による木質バイオマスにちなんだ丸太切り・薪割・木くず燃料作り体験や森林・林業のパネル展示、ばん馬の記念レースを行い、道内外から約300名が参加。

・十勝圏域木育フェスタ（R4.10月）

豊頃町の道有林内にて、植樹や木育マイスターによる薪割体験・木笛作りなどの体験プログラムを行い、豊頃町・浦幌町の小学生など約80名が参加。



【今後の方向性】

森林の育成やバイオマス等の利用に対する理解促進のため、今後も普及啓発事業に取り組む。

■振興局が率先して取り組むゼロカーボン実現に向けた取組

▶市町村職員を対象にした「十勝管内ゼロカーボン勉強会」の実施

ゼロカーボンに関する情報共有や意見交換を目的とした「勉強会」を開催し、管内市町村の取組を推進

< R4実績 > 全3回（テーマ）

1回目：EV自動車、2回目：テクノロジー、3回目：自然

▶振興局における次世代自動車の導入

< R4導入実績 > ハイブリッド3台、EV1台、FCV1台

▶振興局全課に配置したゼロカーボンマイスターによる行動変容の取組発信

推進室とゼロカーボンマイスターが連携し、毎月、ゼロカーボンにつながる行動目標を『ゼロカーボン+1アクション』として職員に呼びかけ、マイスターの率先行動により、職員の取組を促す。

▶「ゼロカーボンとかち通信」の発行やゼロカーボンコーナーの設置

庁舎1階ロビーに「ゼロカーボンコーナー」を設置し、来庁された方や職員向けに「ゼロカーボン北海道」の取組内容や、各課で取り組むゼロカーボンに関する事業の紹介、地域の先進的な取組など掲載した「ゼロカーボン通信」やパネルを展示。



公用水素自動車の導入について



この度、十勝総合振興局では、公用車の二酸化炭素排出量削減と地域における再生エネルギーの更なる活用の一助となるようFCVを導入することといたしました。

つきましては、納車にあたって職員並びに報道機関の皆様に向けて、導入された公用水素自動車をご紹介しますこととしましたのでお知らせします。

導入車両 トヨタ「MIRAI」 乗車定員 5名
一充填走行距離 850km（カタログ値）

○当日スケジュール

3月16日（木）

10:00～10:15 水素充填（場所：鹿追水素ファーム）

13:30～14:30 公用水素自動車のお披露目会（場所：振興局正面駐車場）

・芳賀局長、職員等の試乗体験

・水素自動車のご紹介



【担当】

十勝総合振興局保健環境部環境生活課

（吉澤・滝下）

TEL：0155-66-8622（直通）